

埼玉県立所沢北高等学校 部活動基本方針

1 活動の基本方針

部活動とは、学校教育活動の一環として、スポーツや文化に興味と関心を持つ同好の生徒が自主的、自発的に参加することにより、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するものとする。本校の部活動においては、計画的で効果的な活動を通して豊かな人間形成に努めるとともに、学業と両立させて、高い志と社会生活に必要な態度を育成することを目的とする。

2 適切な運営のための体制の整備

- (1) 各顧問は、年間・月間の活動計画を作成し、管理職に提出する。
- (2) 作成した各種計画については、該当部活動の生徒及び保護者に公表する。
- (3) 管理職は適宜部活動の視察を実施し、必要に応じて顧問と面談を実施する。

3 合理的・効果的な活動の推進

- (1) 施設や設備の点検を定期的実施し、事故の未然防止に努める。
- (2) 部活動実施環境に気を配り、高温下での練習等は、暑さ指数 WBGT を指標とし生徒の体調に十分配慮して実施する。
- (3) 体罰やハラスメントの根絶を徹底する。
- (4) 種目の特性を踏まえた科学的トレーニングの導入に努め、休養を適切に取りつつ短時間でも効果が得られる指導を行う。

4 適切な休養日等の設定

各部活動の実情を考慮しつつ、以下のとおり設定する。

- (1) 学期中は原則として週2日以上以上の休養日を設ける（平日1日以上かつ土日いずれか1日以上）。ただし、公式戦・大会前等の土日に両日活動する場合は、休養日を他の日に振り替える。
- (2) 定期考査1週間前及び定期考査期間中の部活動は原則禁止とする。
- (3) 原則として1日の活動時間は、平日は2時間程度、土日・休業日は3時間程度とする。
- (4) 長期休業中における休養日については、4(1)の設定に準ずる。
- (5) 参加する大会・コンクール等を精選し、負担軽減を図る。